

令和5年〇月〇日

鳥取県〇〇事務所長 〇〇 〇〇 様

住所  
氏名

令和5年度食のみやこ鳥取県推進事業費補助金交付申請書

令和5年度食のみやこ鳥取県推進事業費補助金の交付を受けたいので、鳥取県補助金等交付規則第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

補助金の名称	令和5年度食のみやこ鳥取県推進事業 (とっとりオリジナルメニューづくり支援事業)
算定基準額	350,000円
交付申請額	175,000円
添付書類	1 事業計画書 2 収支予算書

令和5年度食のみやこ鳥取県推進事業計画書  
 —とっとりオリジナルメニューづくり支援事業関係—

1 事業の目的

鳥取県の特産品である〇〇を活用した〇〇（メニュー名）を開発中であり、今後試作と改良を重ねて、新メニューとして定番化していきたい。

また、先進地の視察や、消費者や関係者を招いた試食会によるモニタリングを行い、メニュー化に向けた情報収集と改良を図っていく。

2 事業の内容及び経費の配分

項目	内 容	補助対象 経 費  (算定基準額 A+B+C)	負 担 区 分		
			県 (A)	市町村 (B)	その他 (C)
新メニュー開発	鳥取の特産品を使った新商品を試作し、新メニューを開発する。 ・試作材料費	円 100,000	円 50,000	円	円 50,000
先進事例の視察研修	〇〇（食材）を活用したメニューを提供している先進事例地域（店舗）を視察し、商品開発の手法を学ぶ。 ・視察謝金	100,000	50,000		50,000
消費者モニタリングの実施	新メニューの開発および改良のため、〇〇店舗で試食会を開催し、一般の意見を集約する。 ・試作材料費、PR 資材作成費	100,000	50,000		50,000
マスコミへの資料提供	開発した新メニューの情報をマスコミへ提供し、広く情報発信を図る。 ・PR 資材作成費	50,000	25,000		25,000
合計		350,000	175,000		175,000

(注) 1 内容欄に期間、内容等の詳細を記入すること。

2 事業実績の概要が把握できる写真、報告書等の成果物を添付すること。

3 他の補助金の活用の有無（有  無 ）

(注) 他の補助金の活用の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をすること。

「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先（補助金を所管している部署名や団体名及び連絡先）を記載すること。

[ ]

4 消費税の取り扱い（ 一般課税事業者  簡易課税事業者  免税事業者）

※消費税の取り扱いについて「一般課税事業者」、「簡易課税事業者」、「免税事業者」のいずれかに○をすること。

5 事業完了（予定）年月日

令和6年3月31日

※事業完了年月日とは、補助目的を達成し、かつ、補助対象経費の額が確定した日とする。

## 6 事業実施主体の概要

事業実施主体の概要	名称			
	代表者職・氏名			
	所在地等	〒		
連絡先	職・担当者名			
	電話番号		FAX	
	メールアドレス			

様式第2号（第4条、第7条関係）

令和5年度食のみやこ鳥取県推進事業収支予算書  
 —とっとりオリジナルメニューづくり支援事業関係—

1 収入の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減		備 考
			増	減	
県補助金	円 175,000	円	円 175,000	円	
市町村補助・負担金					
自己資金	175,000		175,000		
計	350,000		350,000		

2 支出の部

区 分	本年度予算額	前年度予算額	比較増減		備 考
			増	減	
新メニュー開発	円 100,000	円	円 100,000	円	
先進事例の視察研修	100,000		100,000		
消費者モニタリングの実施	100,000		100,000		
マスコミへの資料提供	50,000		50,000		
計	350,000		350,000		

3 添付書類

事業実施主体の組織構成が明らかになる書類

実績報告書を提出の際は、補助対象経費について、支払毎に経費区分、支払金額、支払先、支払日、支払方法を記載した一覧表を添付すること。ただし、支払件数が多数であることなどによりこれによりがたい場合は、証ひょう書の写しの保管などで代えることができる。  
 また、必要に応じて購入機器等の写真等を添付すること。